

## 市民提案型協働事業提案書

平成 24 年 10 月 19 日

実行委員会あて

住所 守谷市ひがし野2-17-1  
提案者 団体名  
氏名 前瀧 真由美 印  
担当者名  
連絡先 090-2545-6889

1. 提案事業名	子どもがのびのびと思いきり遊べる冒険遊び場（プレイパーク）をつくる
2. 現状の課題	<p>①子ども達が幼少期から自分の力を試したり、失敗を重ねながら、やってみたいことにいっぱいチャレンジできるような遊びができなくなっている。（都市化された住宅事情・遊びが限られた公園・大人目・TVゲーム）→生きる力育たず（体力の低下・自己肯定感の低さ・孤独感の高さ・いじめ・自殺・引きこもり・青少年犯罪）</p> <p>②自然の中で草木・花・実・虫に親しみ、それらにかかわりながら遊べる子どもが少ない。→五感が鈍くなり、感性も磨かれず、本物や命の大切さを学べない。守谷の自然を継承していくためにも自然の良さや大切さを感じる機会や経験が必要。</p> <p>③守谷市の子育て施設は屋内中心。</p> <p>④ひがし野地区には児童館・図書室がなく、学校のプールは使用できず、特に夏休み中の子どもの遊び場が限られている。</p> <p>⑤ひがし野地区周辺は新・旧住民、マンション住民との交流が少ない。→子育てが縦割りになりがち。</p>
3. 事業の目的	<p>①子どもが子どもらしく、幼少期からやってみたいことをいっぱい挑戦し、失敗を重ねながら成長していける遊び場をつくる。（場所・道具・仲間・周りの大人の見守り）</p> <p>②「子どもにとっての自然の中での冒険遊びの重要性」を地域・社会に広めていく。</p> <p>③子どもの居場所づくりをする。</p> <p>④遊び場づくりを通して地域のいろいろな人が交流し、人がつながっていき仕組みをつくり、地域の活性化をはかる。</p> <p>⑤みんなで子どもを見守り、子育てを楽しめるような地域の子育て拠点をつくる。</p>
4. 対象者	<ul style="list-style-type: none"><li>・遊び場づくり・地域づくりに興味がある人</li><li>・子育て中に限らず子どもが好きな人</li><li>・日曜大工が好きな人</li></ul>
5. 実施時期・期間	平成25年4月より
6. 実施手法・内容	<p>①仲間を募る。（ちらし・地域への声かけ）</p> <p>②会を立ち上げる。</p> <p>③定例会を開き、プレイパークについて学ぶ。（学習会・見学会）</p> <p>④遊び場に適した場所を探す。</p> <p>⑤日本冒険遊び場づくり協会の協力を得て、講演会を開いたり、1日プレイパークを開催する。（運営の仕方・技術を学ぶ）</p>

<p>7. 実施体制及び役割分担</p>	<p>〈提案者の役割〉          ①仲間集め・ちらしの作成と配布          ②会の立ち上げ          ③定例会・見学会・講演会等のスケジュール調整          ④遊び場の開催</p> <p>〈市の役割〉          ①資金援助          ②冒険遊び場の見学同行          ③土地の情報提供・土地探しへの協力・土地の賃貸          ④公園等での冒険遊び場開催の許可・火の使用許可          ⑤広報</p>
<p>8. 事業の成果</p>	<p>①遊び場で子ども達が感情を解放して思いきり遊ぶことで、自信をもって心身共に健康に育っていくことができる。→生きる力が身につく。(様々な青少年の心の問題解決につながる。)</p> <p>②自然の中で感情を五感を磨き、感性を育み、命の大切さや自然の良さを感じながら育っていくことができる。→ふるさとの自然を愛し、守っていく心につながる。</p> <p>③親もストレスをためずに安心して子育てができる。</p> <p>④地域の人たちの世代間の交流、地域の活性化につながる。</p> <p>⑤どの年代の大人、お年寄りも遊び場づくりや遊びにかかわることで生きがいを得られる。</p> <p>⑥地域みんなで子育てを楽しみ、「住んでよかった。」と思える町づくりにつながる。</p>
<p>9. 協働の必要性・効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・守谷の子ども達に自然の中での豊かな遊び場をつくるためには、市の許可や資金援助やその他の協力が必要である。その協力が得られれば、子どもが健やかに育っていける環境を整えることができ、人も集まり、いろいろな活動ができる。</li> <li>・市が事業を理解し、協力するという事は、それだけ社会的に価値があるということの証明。「子どもの自然の中での冒険遊びの重要性」が市民にアピールできる。</li> <li>・いろいろな人の協力を得やすくなることが予想される。</li> </ul>
<p>10. 事業の特徴</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・30年前に世田谷区で日本に初めて冒険遊び場がつくられ、その後全国に遊び場づくり運動が広がり、行政が主導で多くの予算をつけて行っているところもある。守谷には子育て世代が多いにもかかわらず、そのような活動団体が無い。この活動を始め、冒険遊び場をつくることは地域にとっても、守谷市にとっても大きな意義のあることとなる。</li> <li>・子育てという視点だけでなく、地域の活性化、世代間交流、お年寄りの生きがい・・・というように多くの切り口からの問題解決につながる事業である。</li> <li>・現状の多くの問題を解決することはもちろん、活動を続けていくことにより、里山で遊ぶ、キャンプをする等、様々な展開が予想されるふくらみのある事業である。</li> </ul>
<p>11. 提案事業終了後の対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月1, 2回の冒険遊び場が定期的で開催されるようになった後、週1回、または常設化も視野に含めて活動していきたい。</li> <li>・長い目でみて、冒険遊び場がひがし野に定着するように、運営面・技術面での向上・プレイリーダー育成も考え、研修を続けていく。</li> </ul>

(様式第1号の2)

## 協働事業収支予算書

提案事業名	子どもがのびのびと思いきり遊べる冒険遊び場（プレイパーク）をつくる
提案者	前瀧 真由美

### 収入の部

区分	見積額（単位：円）	積算根拠（数量、単価等）
会費	7,000	1,000円×7人
収入合計	7,000	

### 支出の部

区分	見積額（単位：円）	積算根拠（数量、単価等）
ちらし	38,000	1000枚×6回
講演料	60,000	30,000円×2回
1日プレイパーク依頼	70,000	35,000円×2回
見学交通費	21,000	21,000円×10人
道具	73,000	のこぎり、くぎ、金づち、ロープ、スコップ等
支出合計	262,000	

## 協働事業個人概要書

1. 氏名	氏名 : 前瀧 真由美	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	<input type="checkbox"/> 非公開
住所	住所 : 守谷市ひがし野2-17-1	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	<input type="checkbox"/> 非公開
電話・FAX	電話 : 090-2545-6889 FAX : 0297-46-3590	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	<input type="checkbox"/> 非公開
e-mail	e-mail: cheese647@yahoo.co.jp	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	<input type="checkbox"/> 非公開
<要注意>公開・非公開に記載がない場合は、公開可と判断します。			
2. 活動の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもがのびのびと思いきり遊べる冒険遊び場づくりを推進し、子どもが心身共に健康でたくましく育つことのできる環境を整える。</li> <li>・遊び場づくりを通し、自然の中での冒険遊びの重要性を地域・社会に広める。</li> <li>・地域住民の交流のきっかけをつくり、人がつながる仕組みをつくる。</li> <li>・みんなで子どもを見守り、子育てを楽しめるような地域の拠点をつくり、地域の幸せ度を高める。</li> </ul>		
3. 活動の分野	<input type="checkbox"/> 保険・医療・福祉 <input type="checkbox"/> 社会教育 <input checked="" type="checkbox"/> まちづくり <input type="checkbox"/> 文化・芸術・スポーツ <input type="checkbox"/> 環境保全 <input type="checkbox"/> 災害救援 <input type="checkbox"/> 地域安全 <input type="checkbox"/> 人権擁護・平和推進 <input type="checkbox"/> 国際協力 <input type="checkbox"/> 男女共同参画社会の形成 実績⇒ <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 子供の健全育成 <input type="checkbox"/> 情報化社会の進展 <input type="checkbox"/> 科学技術の振興 <input type="checkbox"/> 経済活動の活発化 <input type="checkbox"/> 職業能力の開発・雇用機会の拡充支援 <input type="checkbox"/> 消費者の保護 <input type="checkbox"/> 団体運営の支援 <input type="checkbox"/> その他		
4. これまでの市民活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北園森林公園の草刈り・ゴミ拾い</li> <li>・未就園児対象に「森の幼稚園」（城址公園周辺の里山の散歩）を週1回定期的 に実施</li> <li>・他地域の冒険遊び場を見学</li> <li>・日本冒険遊び場づくり協会の会員になり、情報収集</li> </ul>		
5. 特技	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知らない人でも気軽に話せること</li> <li>・子どもと遊ぶこと</li> <li>・育児を含めた教育全般に関する専門的見方・知識をもつこと</li> <li>・登山・料理・英語</li> </ul>		
6. 市との協働に 関する考え方	1人の力では不可能なことでも、いろいろな人たちが集まり、それぞれの立場からアイデアやできることを出し合い、協力していけば可能になる。それにより、多くの人に意義のある活動ができると思う。		
7. 協働に当たって 他団体との連携	<input type="checkbox"/> 提携団体単独で市と協働したい <input checked="" type="checkbox"/> 他の団体と連携したい <input type="checkbox"/> 状況により連携してもよい (理由) 冒険遊び場づくりは地域づくりと重なる部分が大いなので、地域の市民団体の了解を得られれば連携したい。		
8. 備考	<事業を支援する人やチームがあれば記入して下さい> 日本冒険遊び場づくり協会		